

◆筆記試験① 外国語(英、仏、中国語、史料解読(後期のみ))※前期課程・後期課程共通

博士前期課程は、アドミッション・ポリシーの「研究対象を理解するのに必要な」「能力」のうち、語学力を問う。なお、あわせて「研究対象を理解するのに必要な歴史的基礎知識」も問う場合がある。

博士後期課程は、アドミッション・ポリシーの「研究対象を調べるのに必要な能力」のうち、語学力を問う。なお、あわせて「歴史全般にわたる正確で十分な基礎知識」も問う場合がある。

◆筆記試験② 専門科目(共通問題と選択問題)※前期課程・後期課程共通

博士前期課程は、アドミッション・ポリシーの「研究対象を理解するのに必要な歴史的基礎知識や能力(特に批判力)」と「研究対象を、長い時間軸の中でとらえ、他の事例と比較する視点、問題発見能力」を問う。

博士後期課程は、アドミッション・ポリシーの「歴史全般にわたる正確で十分な基礎知識と研究対象を調べるのに必要な能力(特に批判力)」と「新たな史実の発見や歴史事象に関する新解釈を構想し、それを社会に対する高い見識と結びつける力」を問う。